

令和3年度予算の状況

資料2-2

※公営企業決算統計ベース

◇収益的収支

(単位:百万円)

区分	年度	元年度(決算)	2年度(最終)	3年度(予算)	R2→R3増減
収入	1. 医業収益 a	15,790	15,545	16,338	793
	(1) 入院収益	10,915	10,509	11,283	774
	(2) 外来収益	3,708	3,834	3,865	31
	(3) その他	1,167	1,202	1,190	▲ 12
	うち他会計負担金	963	964	964	0
	2. 医業外収益	1,441	1,989	1,328	▲ 661
	(1) 他会計負担金・補助金	1,047	1,117	977	▲ 140
	(2) 国(県)補助金	65	540	64	▲ 476
	(3) その他	329	332	287	▲ 45
	経常収益 (A)	17,231	17,534	17,666	132
支出	1. 医業費用 b	17,483	17,888	17,877	▲ 11
	(1) 職員給与費 c	8,809	9,845	9,946	101
	(2) 材料費	3,638	3,938	3,908	▲ 30
	(3) 経費	3,306	2,666	2,722	56
	(4) 減価償却費	1,635	1,355	1,216	▲ 139
	(5) その他	95	84	85	1
	2. 医業外費用	885	1,014	1,020	6
	(1) 支払利息	267	260	251	▲ 9
	(2) その他	618	754	769	15
	経常費用 (B)	18,368	18,902	18,897	▲ 5
経常損益 (A)-(B) (C)		▲ 1,137	▲ 1,368	▲ 1,231	137
特別損益	1. 特別利益 (D)	1	280	1	▲ 279
	2. 特別損失 (E)	193	379	100	▲ 279
	特別損益 (D)-(E) (F)	▲ 192	▲ 99	▲ 99	0
純損益 (C)+(F)		▲ 1,329	▲ 1,467	▲ 1,330	137
累積欠損金		▲ 9,955	▲ 11,422	▲ 12,752	▲ 1,330
現金預金		2,401	2,337	2,558	221
経常収支比率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		93.8	92.8	93.5	0.7
医業収支比率 $\frac{a}{b} \times 100$		90.3	86.9	91.4	4.5
職員給与費対医業収益比率 $\frac{c}{a} \times 100$		55.8	63.3	60.9	▲ 2.5

○3年度予算は、入院収益7.7億円増、新型コロナウイルス感染症に係る補助金による医業外収益6.6億円減となり、経常収益は本年度比で1.3億円の改善を見込む。
 ○純損益は2年度予算で14.7億円の赤字を見込むが、3年度予算では1.4億円改善し、元年度決算並の13.3億円を見込む。

◇資本的収支

(単位:百万円)

年度		元年度(決算)	2年度(最終)	3年度(予算)	R2→R3増減
収	1. 企業債	193	306	2,026	1,720
	2. 他会計出資金	815	673	690	17
	3. 他会計負担金	20	20	20	0
	4. 補助金	0	190	0	▲ 190
入	収入計 (A)	1,028	1,189	2,736	1,547
支	1. 建設改良費	270	517	2,110	1,593
	2. 企業債償還金	1,344	984	994	10
出	支出計 (B)	1,614	1,501	3,104	1,603
	差引不足額 (A)-(B) (C)	▲ 586	▲ 312	▲ 368	▲ 56

◇一般会計からの繰入金

(単位:百万円)

	元年度(決算)	2年度(最終)	3年度(予算)	R2→R3増減
収益的収支	2,010	2,081	1,941	▲ 140
資本的収支	835	693	710	17
合計	2,845	2,774	2,651	▲ 123

◇正職員数

(単位:人)

	元年度 (3/31時点)	2年度 (3/31時点)	3年度 (4/1時点)	R2→R3増減
医師	113	120	120	0
看護師	575	555	555	0
医療技術職	114	122	120	▲ 2
事務・技術・技能職	66	66	70	4
合計	868	863	865	2

○3年度は、17億円を投じ医療情報システム等の更新を予定しており、財源を企業債に、費用を建設改良費に計上したため、資本的収入及び支出が増加する。

○新型コロナウイルス感染症患者診療用の医療機器等購入のため交付された補助金は、皆減となる。